



わかみどり

<http://hirabayashi-e.murakami.ed.jp>



ゆずり葉 (河井醉茗)

子供たちよ。
これはゆずり葉の木です。
このゆずり葉は
新しい葉が出来ると
入り代わって古い葉が落ちてしまうのです。

こんなに厚い葉
こんなに大きい葉でも
新しい葉が出来ると無造作に落ちる
新しい葉にいのちをゆずって――。

子供たちよ
お前たちは何をほしがらないでも
すべてのものがお前たちにゆずられるのです
太陽のめぐるかぎり
ゆずられるものは絶えません。

かがやける大都会も
そっくりお前たちがゆずり受けるのです。
読みきれないほどの書物も
幸福なる子供たちよ
お前たちの手はまだ小さいけれど――。

世のお父さん、お母さんたちは
何一つ持ってゆかない。
みんなお前たちにゆずってゆくために
いのちあるもの、よいもの、美しいものを、
一生懸命に造っています。

今、お前たちは気が付かないけれど
ひとりでいのちは延びる。
鳥のようにうたい、花のように笑っている間に
気が付いてきます。

そしたら子供たちよ。
もう一度ゆずり葉の木の下に立って
ゆずり葉を見るときが来るでしょう。

もうすぐ3月。6年生は卒業を迎えます。
私は年度末になると、「ゆずり葉」の詩が心に
浮かびます。昨年も学校だよりで紹介しました。
未来を明るく照らし、子どもたちの範となるは
ずである私たち大人の行動が問われています。
世界では未だに戦争は終結せず、人道被害が増
え続けています。国内では、政治と金の問題が明
らかになり、「知らなかった。」「担当に任せて
いた。」などと責任逃れの発言が聞こえます。

県内の教職員の不祥事も報道されており、残念でなりません。自校からそのような教職員を生ま
ないよう、非違行為根絶へ向けて、自校の取組を一層強化しています。子どもたちから「希望のな
い、そんな未来は要りません。」と言われないよう、今を精一杯努めます。

(新) 光るカナヘビ

カナヘビたちの冬越しに挑戦して2年目となりました。カナヘビたちは、
元気に過ごしています。右の写真は、私の手に乗り暖をとるカナヘビです。
手をケース内に入れると、自ら乗ってきます。(校長 南波 裕)



コンクール入賞者

コンクールにおいて、下記のように、見事に入賞を果たしました。おめでとうございます。

第19回 新潟教育アート展

令和5年度 県硬筆書き初め大会

〔優秀賞〕 1年 柏櫓 泰輔 さん
〔奨励賞〕 3年 西山 瑠璃 さん
5年 井上 蒼 さん
6年 神尾 琉稀 さん

〔特別賞 新潟県書道教育研究会賞〕
1年 大津 心湊 さん



図書の寄贈をいただきました

松和町の方々による「松栄会」様に、長年に渡り児童図書の寄贈をいただいています。今年度も、1万円分の図書カードを寄贈してくださいました。早速、うらないの本「ふたご魔女」シリーズを3冊とみんなが大好きなこわい本「はじめてよむ こわ〜い話」シリーズ3冊を購入させていただきました。

子どもたちの読書体験を豊かにするために活用させていただきます。誠にありがとうございました。



団子の木をつきました。

1月25日(木)は今年最初の「超ロング昼休み」でした。今回はまちづくり協議会の方と地区の方からご協力いただき、「団子の木づくり」と「豆まき用のます」のつくり方を教えていただきました。

紙粘土で団子を作り、カラフルな色を付けて団子の木に飾りました。また、ますづくりは紙を折って作りました。いろいろな学年が一緒に活動をしました。地域の方と楽しい時間を過ごし、ニコニコ笑顔があふれるひと時となりました。

3学期はあと2回、超ロング昼休みを企画しています。時間が合いましたら、ご参加いただけると嬉しいです。



参観・懇談・評議員会 ありがとうございます



2月2日(金)は今年度最後の参観日でした。多くの保護者の皆様からお出でいただき、ありがとうございます。お子さんの1年間の成長の様子はどうでしたでしょうか。さまざまなことができるようになったのではないのでしょうか。

また、来年度に向けての役員選出にもご協力ありがとうございます。今年の実績を受けて、よりよいPTA活動につながると思います。